

学校だより

第13号 ひたちなか市立勝倉小学校
令和8年7月14日（火）発行
児童数 284名 実家庭222戸



5年生 宿泊学習 「みんなで協力して 楽しい思い出を作る 宿泊学習」

7月9日（木）～10日（金）に5年生が水戸市少年自然の家で宿泊学習を実施しました。友達と寝食をともにした2日間。6年間で、この行事のみ泊を伴います。日頃の授業では学べない多くのことを学んだことでしょう。帰校した子どもたちは、疲れた中にも、ひとつのことをやりきった晴れやかな表情をしていました。ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。活動の様子は、HPにも載せましたのでぜひご覧ください。

【1日目】

焼き杉体験では、それぞれ思い思いの文字を書いて焼き上げ、オンリーワンの作品を完成させました。ウォークラリーは、暑い中、協力しながら歩き、達成感を味わうことができました。日が落ち始める頃には、待ちに待ったキャンプファイヤー。第1部は厳粛な雰囲気の中での点火式、第二部はゲームやダンスで大いに盛り上がりました。みんなでお風呂に入ったり、部屋でおしゃべりしたりと夜も楽しく過ごしていました。



【2日目】

2日目のメインの活動はカレー作り。協力しながら作業を進め、どの班も、出来上がったカレーをみんなで美味しくいただきました。一人一人が係の仕事にも責任をもって取り組む姿が随所に見られ、成長を感じた宿泊学習でした。



【子供たちの感想】一部抜粋で紹介します

○私は宿泊学習で、キャンプファイヤーが心に残りました。初めて見る火と、第二部のレクリエーションが楽しかったです。キャンプファイヤーの火は、ずっと小さいろうそくなどの火ではなく、とても大きくパチパチと音がするので、すごいな、と思いました。
Sさん

○ウォークラリーは、暑い中、班の人全員でコマ図を見て協力したり、まちまちクイズを考えたりできたのでうれしかったです。歩いていると、用水路に蟹やかまなどの生きものが見られておもしろいと思いました。
Tさん